ZERO PLUS (HDJ) RAYLLX)

<u>令和7年(2025年)</u> 10月号

Vol.23

Interview:健康経営を全社員に浸透させるために

東京支店の村山です。今回は埼玉県にプロフィットセンターを持つ 熊乃前鋼材様に訪問し、工藤取締役兼生産管理部長にお話を伺いました! 企業が良くなるためには、そこで働く社員の健康が大切。その秘訣をお聞きします。



株式会社熊乃前鋼材様(埼玉県)

法政大学 人間環境学部 金藤ゼミ との連携で広がる取り組み

村山:健康経営に取り組むことになったきっかけは?

工藤様:年一回の健康診断の結果が、全社的にあまり良くありませんでした。これを「個人の責任」に任せるのではなく、会社として改善していこうと方針を立てました。ちょうどその時、自社HPの刷新を担当していたウェブデザイナーから「健康経営はブランドの一つになる」とのアドバイスをいただき、法政大学人間環境学部金藤ゼミをご紹介いただいたことが連携のきっかけです。

村山:最初はどのような活動から始めたのですか? 工藤様: 当初は「健康経営とは何か」「なぜ健康が大事なのか」といった意識づけが中心でした。社員に健康経営の考え方を浸透させることから取り組みを始めました。最近では活動が加速し、今年10月からは全社員を対象に毎月の体力測定を行う予定です。数値を定期的に可視化することで、社員が自分の変化を実感しやすくなると期待しています。



会社名:株式会社熊乃前鋼材

住所:埼玉県八潮市西袋13-1(プロフィットセンター)

電話番号:048-920-0101

会社HP: https://www.kumanomae.co.ip/









村山:これまでにどのような成果がありましたか? 工藤様:社員の健康に対する意識が確実に高まっ てきています。日常的に「こういう運動を取り入れ てはどうか」といった提案が出るようになりました。 さらに健康診断の数値にも改善が見られ、ある社 員は「E」から「B」にまで大幅に数値が改善しまし た。数値の変化は社員の努力と取り組みの効果を 裏付けています。

村山:今後の展望を教えてください。

工藤様:健康経営は無理やりやらせるものではなく、小さな成功体験を積み重ねていくことが大切だと考えています。そのため社員一人ひとりが前向きに取り組める環境づくりを進めていきたいです。また、金藤ゼミとの連携を継続的に強化し、最新の知見を取り入れながら若い世代の意見も積極的に活かしたいと思っています。今年は健保連の健康企業認定「銀の認定」目指しています。来年には「健康経営優良法人ネクストブライト1000」に申請予定で、将来的には「ブライト500」を目標に掲げています。健康経営を企業の大きな柱とし、魅力ある企業づくりをさらに推し進めていきます。



兵庫県伊丹市西台1-5-7 2F -764 - 5340FAX 03-6800-5265 Mail info@zeroplus-consul.co.jp

脱炭素ニュース

ゼロプラスはこの度、2025年9月5日 (金)・6日(土)の二日間、香川県にて開 催されました「2025香川どてらい市」 に出展いたしました。

本展示会は、株式会社山善が事務局と して全国各地で開催している展示会で す。各地域の販売店が主催店となり、 メーカーの協力のもと地域産業の活性 化を目的として開催されています。









今回の出展では、ゼロプラスは製造業の皆さま向 けの脱炭素ソリューションを中心に展示いたしまし た。「ゼロモニ」や「エニマス」、そして「SBT申請支 援」などのサービスを紹介し、実際にご来場いただ いた企業の皆さまに、今後ますます重要になって くる脱炭素への取り組みについて幅広いご提案を させていただきました。

会場では、多くの方々から前向きなご感想をいた だき、大変有意義な機会となりました。

今後も、展示会でいただいたご意見やご要望を反 映し、現場の課題に即したサービス改善を図り、脱 炭素社会の実現に向けて地域全体の取り組みを後 押ししていきたいと考えております。

2025岡山どてらい市 出展いたします!

最新の補助金情報や脱炭素・省エネについ て相談がありましたら、弊社ブースまで是非 お越しください!

開催日:10月16(木)、17(金)、18(土)





岡山どてらい市 公式HP

代表から一言

健康とは根源的な幸せの要因ですよね。でも健康の時にはあまり幸せだと意識しないも のです。わたし自身、インフルエンザで高熱があるときは、早く元気になりたいと願います。 腰痛を抱えている時は、腰全体を交換出来ないかな?と真剣に思いました。またコロナの 後遺症で体が怠い時期は、会社の経営にチカラが入りませんでした。そう考えると、なく なったら1番困るのはやはり健康なんですね。

会社の役割の一つに、社員を幸せにするというミッションがあります。一緒に働く仲間た ちが安心して、健康的に働ける環境を維持する。そんな会社を維持するには、安定的な収 益が必要。社員が健康な会社は、儲かって活力が溢れる会社!これを実践するのが健康 経営。また経営者の健康はより会社の活力に重要なファクターです。引退しようとする社 長の引退動機はほぼ健康不安です。社長も社員も元気モリモリ!楽しく仕事して、活力満 点な会社が理想ですね。



